



南面に設えた木製の大開口から、心地よい陽が入るリビング。リビングが隣接するキッチンや畳間とゆるやかなにつながり、平屋らしく、のびのびと暮らせる空間となった。

## 広がりをつのしむ家 みどりの斜面に建つ平屋

南向きのゆるい斜面はしっかりとした岩盤の上であり、表層は一面の芝生に覆われていました。提案したのは、斜面と芝生を残したまま、斜面に平屋の住まいをのせる、自然と共にあるプラン。コンクリート擁壁などでの平地づくりはしていません。南側道路からの視線は高低差を利用しておだやかに遮り、木製の引き込み戸で大開口の採用で光も風も充分に取り込んでいます。



畳間から見たリビングの様子。



斜面の下から、建物を見る。みどりの斜面に突き出した形で平屋が浮かぶ。南面の開口はすべて木製の引き込み。



玄関アプローチ。

軒の深いベランダ。

### 【 ホームページ掲載用ポスターデータ 】

※ここに掲載されている全ての内容の無断転載、画像や文章等の無断複製・印刷・転用を禁じます。